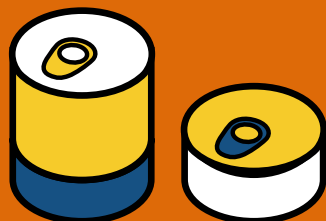


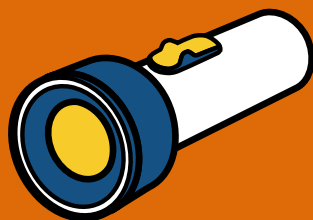
ほ ぞん ばん
保存版



みず
水



ひじょうしょく
非常食

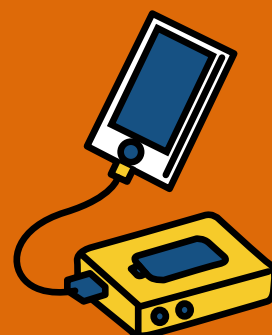


かいちゅうでんとう
懐中電灯



防災ハンドブック

女性視点の



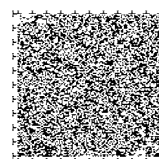
モバイル
バッテリー



ラジオ



きちょうひん
貴重品



はじめに

近年、全国各地で地震や台風、水害などの災害が多発しており、改めて日頃からの備えの大切さについて、関心が高まっています。この度、県では「女性の視点を取り入れた防災ハンドブック」を作成しました。

このハンドブックでは、準備の仕方から、避難する際の注意点、避難所づくりでの配慮などについて、地域における女性ならではの気づきや工夫を取り入れ、女性だけでなく誰にとっても分かりやすい内容となっています。

このハンドブックを用いて、日頃から家庭や職場、地域などでの備えに役立てていただければと思います。

もくじ

ぼう さい 防災 じゅん び 準備編

- 日頃から心がけておくこと……………04
- ・家の中を見直してみよう
 - ・家具などを固定してみよう
 - ・普段の行動を意識してみよう
 - ・連絡方法などを確認しよう
 - ・ペットのことも考えよう

さい がい じ 災害時 たい おう 対応編

- 災害が起こったときの対応……………08
- ・知っておきたい知識
 - ・もしもこんなとき災害（地震など）が起こったら
- 避難するときに気を付けること……………10
- ・避難するときの防災ファッション
 - ・寒さ、暑さ対策で体調管理
 - ・避難前の最終チェック

ひ なん 避難 せい かつ 生活編

- 避難所づくり……………14
- ・避難所で気をつけたいこと
 - ・避難所での体調管理

ことまコラボ企画 ママの防災座談会……………18

「奈良県防災の日・防災週間」……………19

奈良県を襲う可能性のある大地震……………20

武力攻撃時の行動……………22

事前に情報を入手しておこう、大切なことをメモしておこう……………23

いざというときの連絡先……………裏表紙

この冊子には音声コード「Uni-Voice」が左ページには左下、右ページには右下に印刷されています。スマートフォン専用アプリなどで読み取ると、音声で内容が確認できます。

※お使いの機種によっては、うまく読み上げができない場合があります。

- すぐに集められる防災グッズ……………06
- ・基本の備蓄リスト
 - ・ローリングストック
 - ・あってよかった！役に立つ！防災グッズ10選

- ライフラインが止まったとき……………12
- ・頭に入れておきたい工夫
 - ・災害時のお助けアイテム
 - ・家にあるもので作れるお助けグッズ

- 被災後の過ごし方……………16
- ・防犯対策例

女性視点の ぼう さい 防災

ハンドブックが アプリでもみられる

奈良県
防災
アプリ



※1 AR(拡張現実)とは…現実の世界上にデジタルな情報を表示すること。
※2 LBS(ロケーションベースサービス)とは…GPSなどの位置情報機能を使って現在位置を知らせるサービス。



「App store」「google play」からアプリをダウンロードしてください。

奈良県防災アプリ

FREE
む りょう
無料

アプリ機能

1

この防災ハンドブックが スマートフォンでいつでもみられる

「防災について知りたいときに、手元にこのハンドブックがなくて内容がわからない。」「防災リュックを用意しようと思ったけど何を入れたらいいかわからない。」そんなときはアプリを通じてハンドブックの内容をいつでも確認することができます。またお使いのスマートフォン端末などに保存しておけば、電波が届かないときでも確認することができ便利です。

2

近くの指定緊急避難場所を ナビゲーション

奈良県内の指定緊急避難場所をAR機能※1で調べることができます。勤め先付近の指定緊急避難場所やよく行くお店付近の指定緊急避難場所など事前に調べておきましょう。できれば実際に下見をして、安全な避難ルートを確認し、いざというときのために備えましょう。



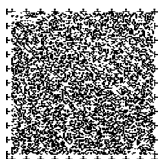
AR(LBS※2機能)による
指定緊急避難場所案内
(奈良県内の施設に限り)

施設情報表示画面

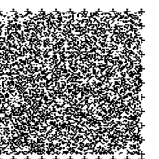
GPSルート案内

周囲の環境や通信状況、端末の性能によって、動作が不安定または不可能な場合があります。また位置情報（GPS）機能をオフにされた状態では利用できませんので、必ず位置情報をオンにしてからご利用ください。本アプリケーションのご利用に際しては、周囲の状況に注意し、お客様が利用される地域に適用する法律・慣習を遵守した常識的で適正なご利用をお願い致します。本アプリケーションの使用に関しましてお客様自身または第三者に損害が生じた場合、奈良県はその賠償の責任を一切負いかねますことをご了承ください。またこのアプリは災害に備えて事前に準備するためのものです。災害時はこのアプリだけの情報で行動するのではなく、周囲の状況のみで安全な場所に避難いただきますようお願い申し上げます。

音声コード掲載



音声コード掲載



音声コード掲載

防災準備編

日頃から心がけておくこと

災害はいつ起こるかわかりません。防災と聞くと大げさに聞こえますが、家具を固定したり、配置を見直すことで自分や家族の身を守ることができます。

窓にガラス飛散防止フィルムをはっておくと、強風により物が当たってガラスが割れた場合でも、飛散を防ぐことができます。また、カーテンを閉めておけば、割れたガラスが部屋の中に飛び散るのを抑えることができます。

エアコンや照明は、地震などで落ちてくる可能性があるため、注意しましょう。

家具やテレビが倒れてきても直撃しない位置にベッドやソファを配置しましょう。

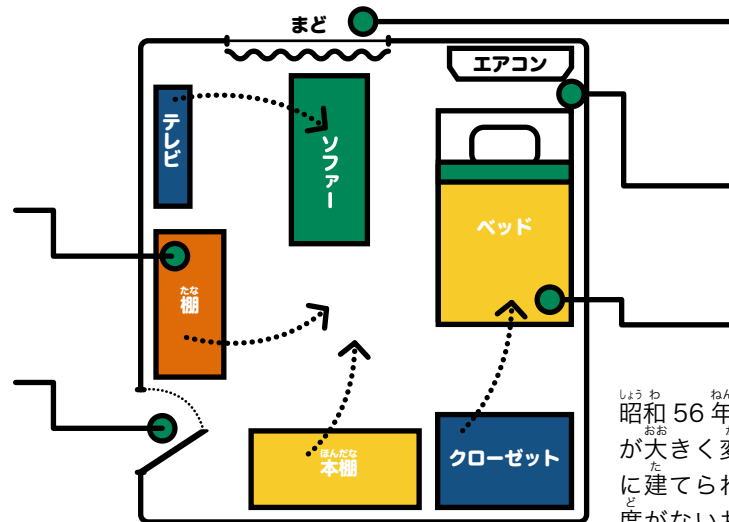
昭和56年(1981年)に住宅の耐震基準が大きく変わりました。この年より以前に建てられた住宅については、十分な強度がないおそれもありますので、耐震診断を受け、必要であれば耐震改修を行いましょう。

家の中を見直してみよう

重いものや、壊れやすいものは棚の下段に、当たっても痛くないような軽めの上段に収納しましょう。

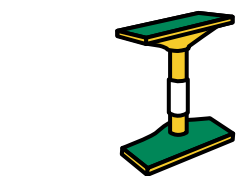
逃げ道がふさがれないようにドアの周りはスッキリさせましょう。

※消火器、ガスのマイコンメーター、感震ブレーカーで、地震による火災に備えましょう。



家具などを固定してみよう

固定するグッズ紹介



つっぱり棒

天井と家具の間にはさみ固定します。家具に傷をつけずに固定することができます。



耐震ゲルマット

粘着性のあるマットでテレビなどの家電や棚の底面に貼り、滑りにくくします。



L字型金具

ねじなどで家具に取り付けて壁などに固定します。効果は高いですが、傷がつきます。



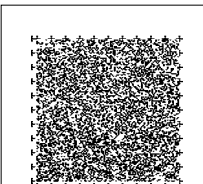
転倒ストッパー

たんすや食器棚などの家具の下に挟み、倒れにくくします。

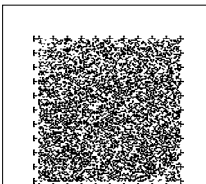


転倒防止用ベルト

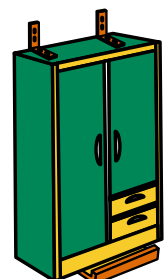
家具の側面や天板と壁をつないで固定します。粘着シールのももあります。



音声コード掲載



家具・家電の固定の仕方の例



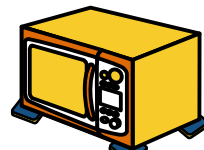
たんす・クローゼット

L字型金具で取り付けて、転倒ストッパーや段ボールなどを家具の下の前側に挟みましょう。



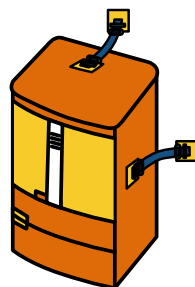
本棚・食器棚

棚の中は、重いものを下段に置き、棚と天井の間を突っぱり棒で固定します。



電子レンジなど

転倒や落下する可能性がある家電は、耐震ゲルマットを敷いて滑りにくくさせましょう。



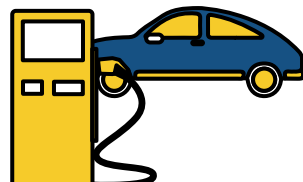
冷蔵庫

転倒防止用ベルトで壁などに固定します。

普段の行動を意識してみよう

1

ガソリンが半分になったら給油



災害が起こるとガソリンが在庫切れになることもあるので、日頃から残量を意識しておきましょう。

2

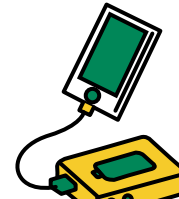
地域の防災訓練への参加



災害時はひとの助け合いが大切。地域の防災訓練などに参加して防災の知識を得ながら、みんなで協力して取り組みましょう。

3

モバイルバッテリーを用意



予備のモバイルバッテリーを1モバイル(スマートフォンなど)に最低1つ、準備しておきましょう。車から充電できる充電器があれば便利です。

4

浴槽の水を溜めておく

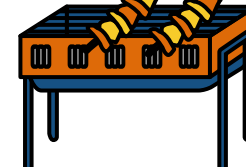


水道が復旧するまでに時間がかかることがありますので、水を溜めておくことトイレ用や体を拭くときなどに利用することができます。

※小さい子どもは溺れてしまうおそれがあるので、注意しましょう。

5

アウトドアに親しむ



キャンプ用品はライフラインが止まったときに役立ちますので、使い方に慣れておきましょう。

6

外出するときは家族に行き先を伝える



家族が今どこにいるのかを常に把握しておきましょう。災害時、少しでも不安が解消されます。

連絡方法などを確認しよう

家族防災会議

災害用伝言ダイヤル(裏表紙記載)や連絡先について話しておきましょう。また集合場所は具体的に決めておきましょう。



近隣のひとと助け合う

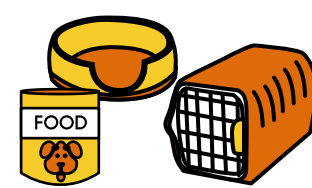
近隣のひとと助け合える関係を作っておきましょう。

遠くの知人と助け合う

遠方の知人に助け合える人がいると、いざというとき安心です。

ペットのことも考えよう

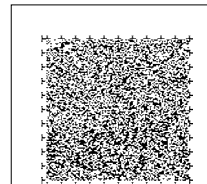
避難生活ではペットの免疫力も低下するため、ペットの健康管理にも十分気を付けましょう。またトラブルを防ぐため、日頃からしつけを行っておきましょう。



フード、おもちゃなどのペット用品や避難に備えてゲージも準備しましょう。



迷子に備えて写真を準備しておきましょう。また首輪がつけられる場合は、名前や連絡先を記入しましょう。



音声コード掲載

防災準備編

あつ ぼうさい すぐに集められる防災グッズ

非常時に「あつてよかった」防災グッズをまとめました。リストを参考に個人や家庭に必要なものをしっかり準備して、災害が起きてもあわてない防災対策を心がけましょう。

きほん びちく 基本の備蓄リスト

1週間程度を自足できるように準備しましょう

ぼうさい 防災リュック

- ・水
- ・携帯食(乾パンや水をそいでつくるアルファ化米など)
- ・モバイルバッテリー
- ・ラジオ、電池
- ・手袋
- ・救急セット
- ・マイナ保険証、資格確認書、免許証のうつし
- ・お薬手帳(コピー)
- ・手指消毒剤
- ・常備薬
- ・体温計
- ・ライト(懐中電灯など)
- ・保温アルミシート
- ・新聞紙
- ・数日分の着替え
- ・タオルやてぬぐい
- ・歯ブラシ
- ・ウェットティッシュ/おしりふき
- ・ビニール袋(大・小)/防臭袋
- ・マスク
- ・携帯トイレ
- ・ガムテープ/養生テープ
- ・メモ用紙/ペン(油性ペン)
- ・予備めがね

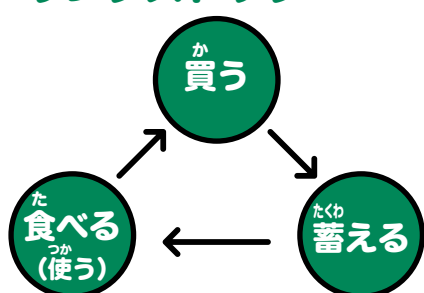
いえ 家のストック

- ・水(飲料用、生活用)
- ・トイレトーパー
- ・ゴミ袋
- ・保存のきく食品(缶詰など)
- ・レトルト食品、乾物など
- ・ラップ、アルミホイル
- ・キッチンバサミ
- ・バケツ
- ・カセットコンロ、ボンベ

など

など

ローリングストック



ローリングストックとは非常食を大量に蓄えておくのではなく、普段の買い物で少し多めに食材を買い、使った分をまた買い足す方法です。消費期限が過ぎてしまうことが少なく、安定的に食材を備蓄できます。

ポイント1

家族が好きなお菓子やレトルト食品など常温で保存できるものを蓄えるようにしましょう。

ポイント2

水などは、キッチンカウンターの下やクローゼットを活用するなど、分散してストックしましょう。

ポイント3

薬や化粧品、ベビーフードなども避難生活では入手しづらくなるので、併せてストックしておきましょう。

ポイント4

古いものを左に、新しいものを右に置くなど保存する位置を決め、古いものから使っていくようにしましょう。



音声コード掲載



あつてよかった！役に立つ！防災グッズ10選

1 水のいらないシャンプー

災害時、水は貴重です。長期間お風呂に入れないときでも、水のいらないシャンプーは役に立ちます。



2 マウスウォッシュ

口腔ケアは身体の健康にもつながります。歯磨きができないときでもマウスウォッシュで口内をケアすることで病氣予防にもつながります。



3 うわぐつ

物が散乱している所を裸足で歩くのは危険です。けが対策や避難所での上履きになるので用意しておきましょう。



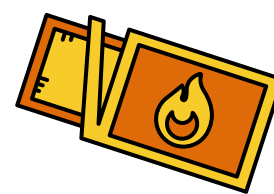
4 基礎化粧品など

ケア用からメイク用まで最低限のものを用意しておきましょう。オールインワンジェルがあれば便利です。



5 カイロ

身体を冷やさないことが体調管理につながります。また、離乳食などを温めるときにも使えます。



6 虫よけグッズ

虫対策も大切です。自分や環境に合ったものを準備しておきましょう。



7 アロマオイルなど

災害が起こると、ストレスが溜まってしまいます。そんなとき、自分の好きな香りを嗅ぐと気分転換になります。



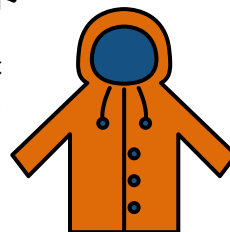
8 保冷保温のきく水筒

お湯をもらうときなどに便利です。温かいものを飲むと心も落ち着きます。また赤ちゃんのミルクを作るときにも使えます。



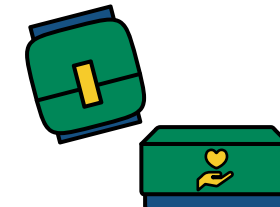
9 レインコート

雨合羽としてだけでなく、寒さをしのぐこともできます。



10 生理用品・パンティライナー

下着の清潔さを保つためにも多めに用意しておきましょう。また、傷の手当やガーゼとしても役立ちます。



ママ・妊婦の場合

日用品

- ・紙おむつ
- ・おしりふき
- ・ブランケット
- ・母乳パッド
- ・おもちゃ
- ・おと(音が鳴らないもの)
- ・哺乳瓶

食料品

- ・離乳食
- ・粉ミルク
- ・飲料水
- ・おやつ
- ・アレルギー対応食
- ・おんぶ紐、だっこ紐
- ・母子健康手帳
- ・子どもの衣類
- ・紙コップ、スプーン
- ・授乳ケープ
- ・ガーゼハンカチ
- ・出産準備品
- ・マイナ保険証、資格確認書、子ども医療受給者証のうつし

高齢者・介護者がいる場合

日用品

- ・大人用おむつ、紙パンツ
- ・杖
- ・入れ歯、入れ歯洗浄剤
- ・マイナ保険証、資格確認書のうつし

食料品

- ・介護用品
- ・老眼鏡
- ・補聴器(補聴器用電池)



音声コード掲載



さいがい じ 災害時
たいおう へん 対応編

さいがい お 災害が起きたときの対応
たいおう

じ しん ど しゃさいがい しんすいがい こうずいがい さいがい はっせい
地震、土砂災害、浸水害、洪水害など、どの災害がいつ発生
するかわかりません。さいがい ち しき たいさく し
災害の知識と対策を知っておくことで
じ ぶん か ぞく いのち まも
自分と家族の命を守ることができます。

し 知っておきたい知識
ち しき

ひ なんじょうほう
避難情報

し ちょうそん じょうほう はつれい ば あい ちゅう い ひつよう
市町村から、これらの情報が発令される場合がありますので注意が必要です。

避難情報等（警戒レベル）				
警戒レベル	状況	避難情報等	避難情報等	警戒レベル相当情報
5	さいがい はっせい また せつぱく 災害発生又は切迫	いのち き げん だだ あんぜんかく ほ 命の危険 直ちに安全確保！	きんきゅうあんぜんかく ほ 緊急安全確保	・レベル5氾濫特別警報 ・レベル5大雨特別警報 ・レベル5土砂災害特別警報
<警戒レベル4までに必ず避難！>				
4	さいがい たか 災害のおそれ高い	き げん ば しよ ぜんいん ひなん 危険な場所から全員避難	ひ なん し じ 避難指示	・レベル4氾濫危険警報 ・レベル4大雨危険警報 ・レベル4土砂災害危険警報
3	さいがい 災害のおそれあり	き げん ば しよ こうれいしゃとう ひなん 危険な場所から高齢者等は避難 高齢者等以外の人も危険を感じたら自主的に避難	こうれいしゃとう ひ なん 高齢者等避難	・レベル3氾濫警報 ・レベル3大雨警報 ・レベル3土砂災害警報
2	き しょうじょうほう 気象状況悪化	みずか ひ なんこうどう かくにん 自らの避難行動を確認	おおあめ はんらんちゅうい ほう 大雨・氾濫注意報	・レベル2氾濫注意報 ・レベル2大雨注意報 ・レベル2土砂災害注意報
1	こんご さい しょうじょうほう 今後気象状況悪化のおそれ	さいがい ころが ま たか 災害への心構えを高める	そう き ちゅうい ほう 早期注意情報	・早期注意情報

き しょうじょうほう
気象情報

とくべつけいほう
特別警報

大雨、暴風などにより重大な災害が起こる可能性が非常に高まっている場合に発表される。氾濫、大雨、土砂災害の特別警報には名称に「レベル5」を付して発表される。

ど しゃさいがい き げんけいほう
土砂災害危険警報

重大な災害の起こるおそれ大きい危険な状況である旨を警告して発表される。氾濫、大雨、土砂災害の危険警報には名称に「レベル4」を付して発表される。

けいほう
警報

大雨、氾濫、暴風などにより重大な災害が起こる可能性がある場合に発表される。氾濫、大雨、土砂災害の警報には名称に「レベル3」を付して発表される。

ちゅうい ほう
注意報

大雨、氾濫、暴風などにより災害が起こる可能性がある場合に発表される。氾濫、大雨、土砂災害の注意報には名称に「レベル2」を付して発表される。

じ しん
地震

ひ なん
避難ポイント

- 丈夫な机やテーブルなどの下にもぐり頭をクッションなどで保護する。
- 揺れがおさまったら逃げ道を確保し、ブレーカーやガスの元栓を閉める。
- 家族の安全確認を行い、避難情報を入力。断水に備えて浴槽に水を溜める。

ど しゃ さい がい
土砂災害

ひ なん
避難ポイント

- 気象情報や防災情報などをこまめに確認する。
- 川が濁り流木が交じったり、山から小石が落ちてくるような場合は前兆現象なので急いで安全な場所に避難する。
- 避難がどうしても難しい場合は家の中でより安全な場所（がけから離れた部屋や2階など）に避難する。

しん すい がい
浸水害
こうずい がい
洪水害

ひ なん
避難ポイント

- 気象情報や防災情報などをこまめに確認する。
- 長靴は水が入ると歩きにくいので、運動靴をはき、明るいうちに避難する。
- 増水した川には近寄らず、できるだけ高台に避難する。
- 雨が激しく降ったり、水位が上がってきたら、丈夫な建物の高いところに逃げる。
- 電巻が近づく「ゴー」という音が聞こえたら、1階の窓ガラスのない部屋に移動する。

し て い きんきゅう ひ なん ば しよ し て い ひ なんじょう
指定緊急避難場所と指定避難所

し て い きんきゅう ひ なん ば しよ
指定緊急避難場所は、居住者が災害から命を守るために緊急的に避難する場所です。

し て い ひ なんじょう
指定避難所は、避難した居住者等が災害の危険がなくなるまで一定期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった居住者等が一時的に滞在する施設です。

し て い きんきゅう ひ なん ば しよ
指定緊急避難場所は、居住者が災害から命を守るために緊急的に避難する場所です。

し て い ひ なんじょう
指定避難所は、避難した居住者等が災害の危険がなくなるまで一定期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった居住者等が一時的に滞在する施設です。

もしもこんなとき災害(地震など)が起きたら

じ たく
自宅



き げん にんしき
危険を認識し、
まずは逃げることを考える

さいがい まいかいおな かざ だれ に
災害は毎回同じとは限りません。誰も逃げないからと安心するのは大間違い。どんな災害でも経験に頼りすぎず、まずは自分が助かるための行動をしましょう。



しんしつ ば あい
寝室にいた場合

まど ば へん と か のうせい
窓ガラスの破片が飛んでくる可能性があるため、布団で頭と体全体を守り、飛散物に気を付けて逃げ道を確保しましょう。



ば あい
キッチンの場合

ねつとう あぶら と れいそう こ たお
熱湯や油が飛んできたり、冷蔵庫が倒れてくる可能性があるため、まず身を守りましょう。また、ガスの元栓を閉めて避難しましょう。



ら い びんぐ に いた ば あい
リビングにいた場合

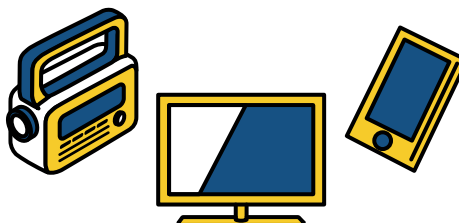
つくし た かい
机の下に入り、クッションなどで頭を保護し自分の身を守りましょう。揺れがおさまり次第逃げ道を確保しましょう。



お ふう りょ に いた ば あい
お風呂にいた場合

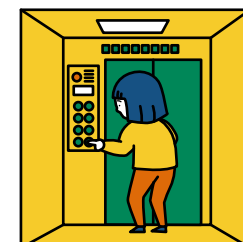
で いりぐち
出入口が1つしかないので、閉じ込められないようできるだけ早く開放し、揺れている最中は洗面器で頭を守りましょう。

がいしゅつさき じ しん
外出先で地震にあったら



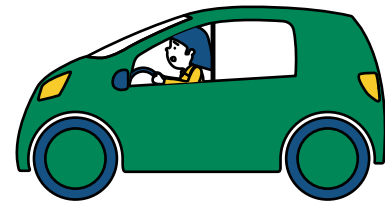
じょうほうしゅうしゅう
まずは情報収集

スマートフォン、ラジオ、テレビなどで災害状況を確認しましょう。またデマ情報に惑わされないよう注意しましょう。



エレベーターの中にいたら

すべての階のボタンを押して最初に止まった階で降りましょう。揺れがおさまればエレベーターが動いてもすぐに使わないようにしましょう。

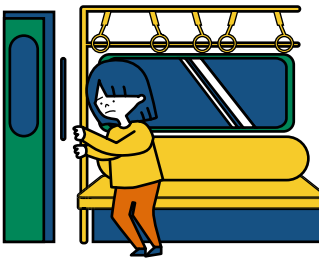


うんてんちゅう
運転中だったら

きゅう
急ブレーキは厳禁。ハザードランプをつけて減速し、道路の左側で停車。避難する場合は窓を閉め、キーはつけたまま車検証などの貴重品をもって車を出しましょう。

でんしゃ なか
電車の中だったら

らっ か ぶつ ちゅう い
落下物に注意しつつ、つり革や手すりにつかまりましょう。車内放送を聞いて落ち着いて行動しましょう。

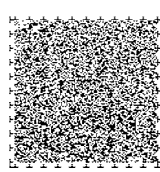
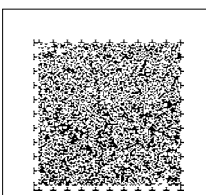


スーパー・コンビニだったら

ちん れつ だ な は な
陳列棚から離れてなるべく広い場所へ移動しましょう。身動きが取れない場合は体勢を低くし、カバンや買い物かごで頭を保護しましょう。



音声コード掲載



音声コード掲載

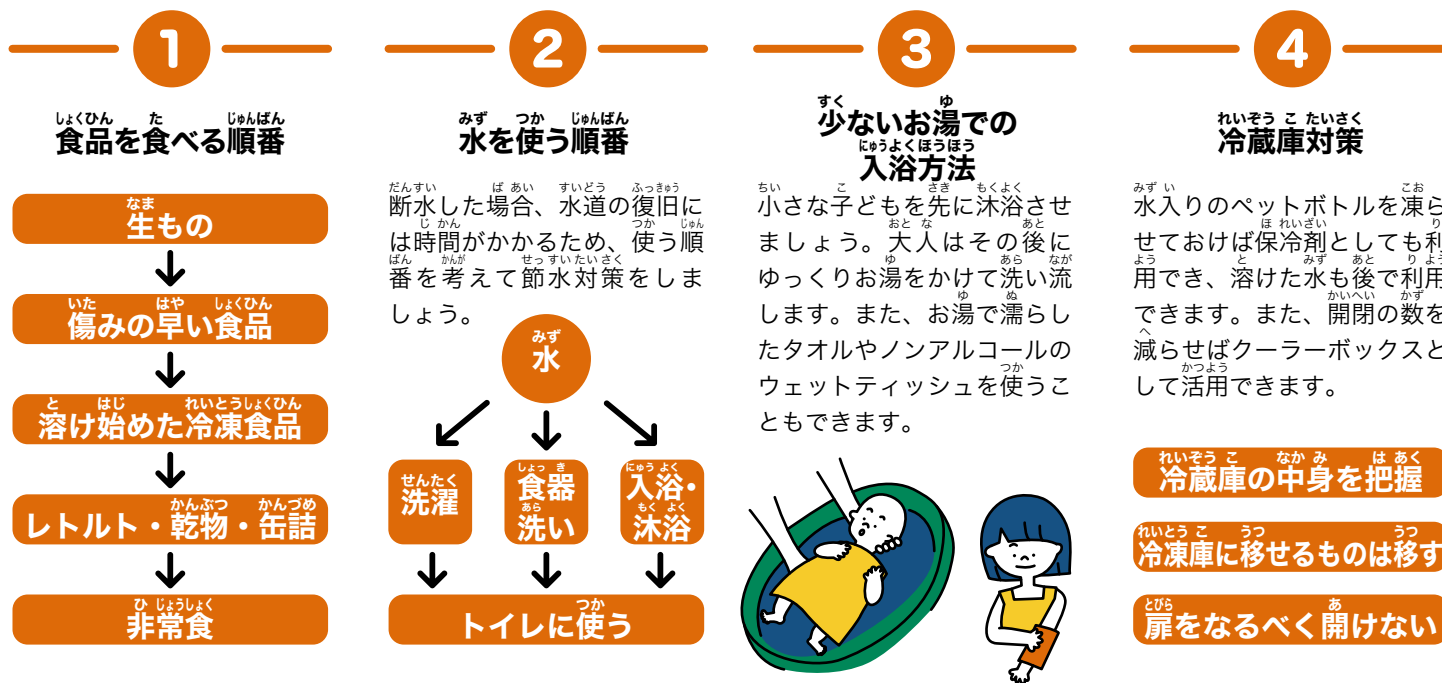
11

さいがい じ
たいおう
たいおう編

ライフラインが止まったとき

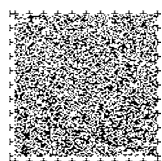
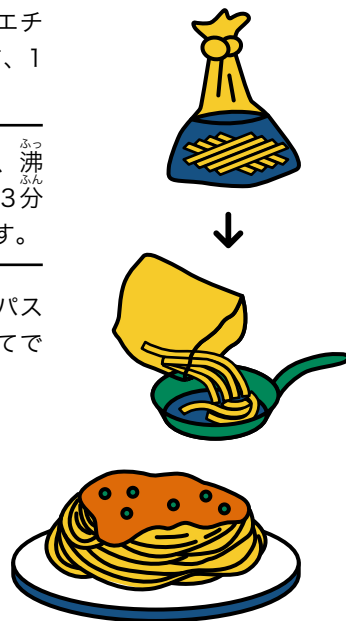
ガス、水道などのライフラインが止まると、普段の生活が一変します。家にあるものをちょっと工夫して、避難生活でのストレスを軽減しましょう。

頭に入れておきたい工夫



ゆで時間を短縮したパスタの湯がき方

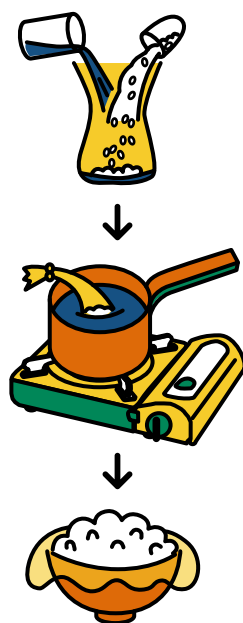
- 1 塩と水を入れたポリエチレン袋に麺を入れて、1時間程度おきます。
- 2 鍋に水ごと麺を入れ、沸騰させてから、1～3分かき混ぜて加熱します。
- 3 水をよく切ってからパスタソースなどをかけてできあがりです。



音声コード掲載

炊飯器を使わないごはんの炊き方

- 1 ポリエチレン袋に1合分の米（研がなくても大丈夫）とそれより少し多めの水を入れ、30分程度おきます。
- 2 加熱中に袋が破れるのを防ぐため、空気を抜きながら上の方で口をしぼります。
- 3 鍋と袋が直接触れないようにして、沸騰したお湯で20～25分程度加熱し、火を止めて10～15分程度蒸らせばできあがりです。

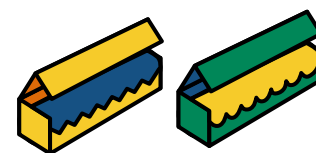


※ポリエチレン袋は、必ず食品用の「高密度ポリエチレン」を使ってください。

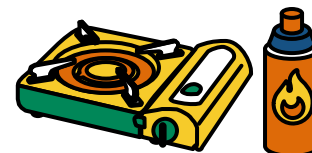
災害時の助けアイテム

災害時も活躍する調理グッズ

支援物資が十分に届かない。ライフラインが止まった。そんなときに役立つ調理グッズです。



アルミホイル・ラップ
調理に使う以外にも、体に巻きつけて使用すれば防寒になります。併せて新聞紙も使用すると、さらに防寒効果が高まります。



カセットコンロ・ガスボンベ
ガスボンベは1本で約60分使用できます。



キッチンバサミ・ピーラー
包丁、まな板を使わず調理できます。



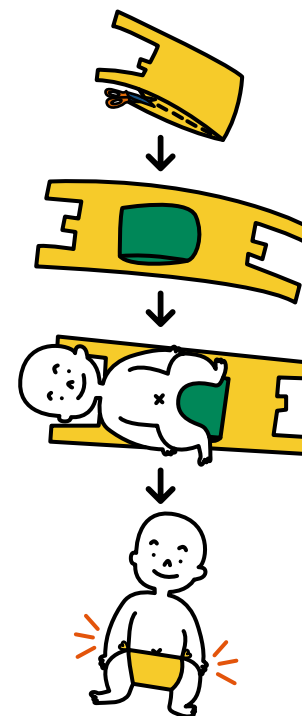
深めのフライパン
炒めたり、煮たり、炊いたりひとつで何役もこなすことができます。

家にあるもので作れるお助けグッズ

おむつの作り方

- 準備物**
- レジ袋
 - タオル
 - はさみ

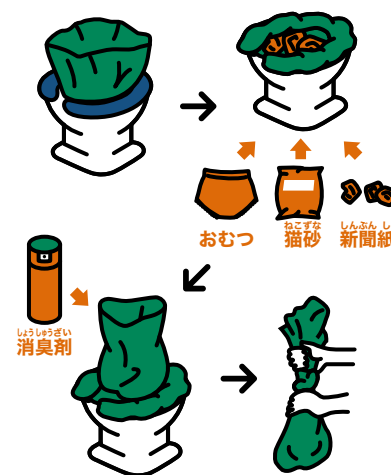
- 1 レジ袋の横と取っ手の輪の部分切り取ります。
- 2 開いて股の部分に清潔なタオルを敷きます。
- 3 股にタオルがくるように赤ちゃんを寝かせます。
- 4 両サイドを結びます。大きい場合は外側に巻いて調整しましょう。



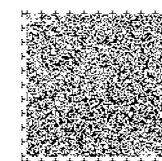
簡易トイレの作り方

- 準備物**
- 45ℓのゴミ袋
 - 消臭・吸収するための物

- 1 2重にしたゴミ袋を便器に取り付ける。
- 2 くしゃくしゃにした新聞紙やおむつ、猫砂など吸水性のあるものを入れます。
- 3 用を足した後、消臭剤など消臭効果のあるものをかけます。
- 4 内側のゴミ袋のみ取り出して、しぼります。



便器のかわりに、段ボール箱やバケツでも代用できます。



音声コード掲載

ひなんじょ 避難所づくり

避難所は基本的に自主運営です。知らない人たちと一緒に生活を送るので、みんなで話し合い、協力して運営していきましょう。

ひなんじょ 【避難所のイメージ】

ひなんじょ 避難所で気をつけたいこと

やくわりぶんたん
役割分担して助け合う

避難所の運営ルールは自分たちで決めるとともに、可能な限り役割分担をしましょう。また、できるだけ自ら運営に参加するようにしましょう。



き 着替えや洗濯干しは専用のスペースをつくる

更衣室や洗濯干しは男女別のスペースを設置しましょう。また、女性専用スペースは照明を設置したり、見回りの回数を増やすなど、安心して集団生活が送れるようにしましょう。



こどもが遊ぶスペースを作る

避難生活を送る上では、子どももストレスを感じてしまいます。子どもたちが自由に遊べるスペースを確保し、少しでもストレスを軽減できるようにしましょう。



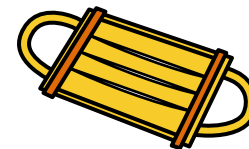
照明の設置や生理用品も常備しておくようにしましょう。また、夜間も見回るようにしましょう。

授乳はプライベートな落ち着いた環境で行ってもらうため、部屋を設けておきましょう。夜泣きをしたときにも使えます。

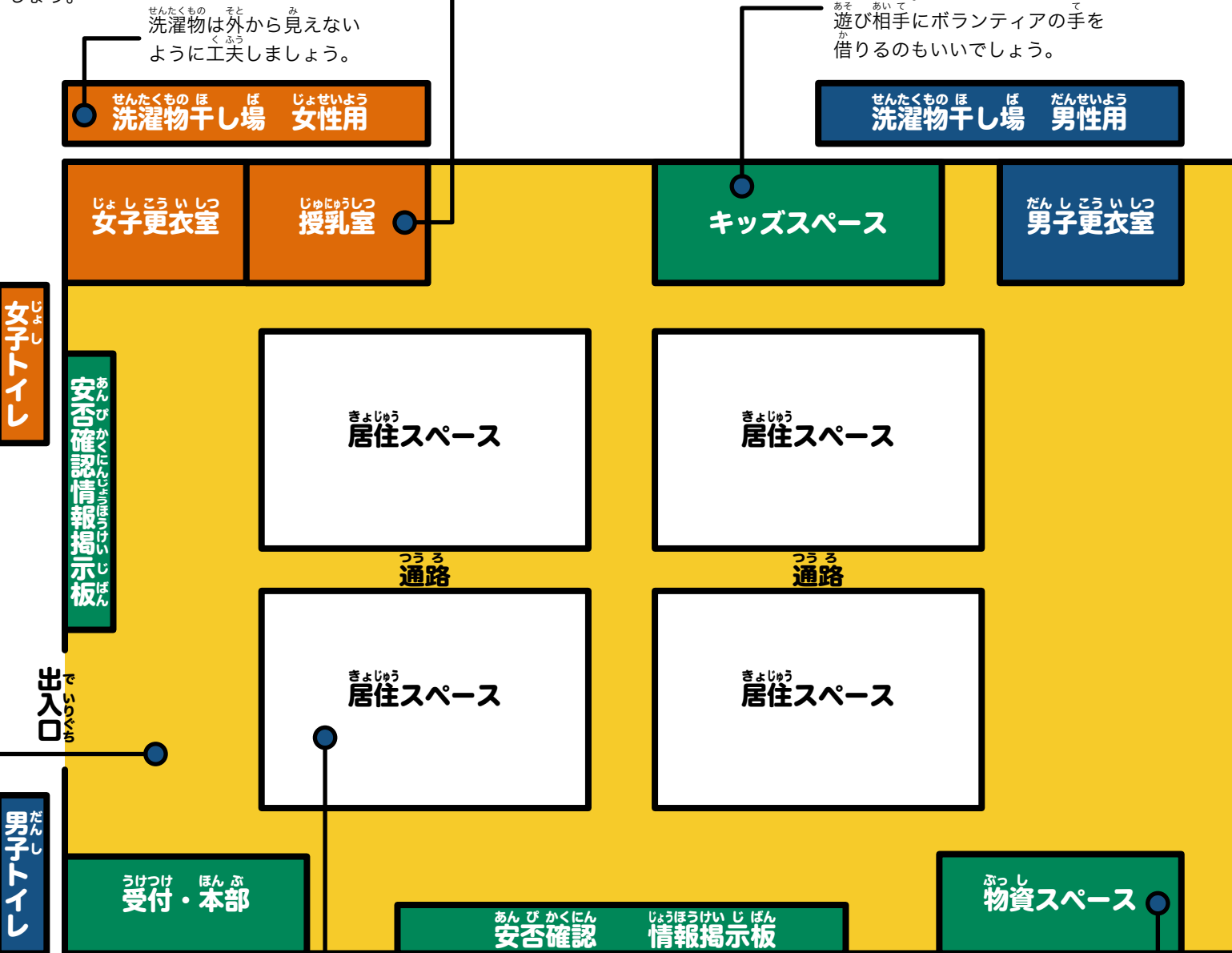
洗濯物は外から見えなように工夫しましょう。

かんせんしょうたいさく 感染症対策

密を避けるため、距離を保つようにレイアウトしましょう。マスクをつけて生活するようにしましょう。また、できる限り窓を開けて、換気を行いましょう。



交代で大人が付き添い、子どもだけの環境を作らないようにしましょう。遊び相手にボランティアの手を借りるのもいいでしょう。



車いすの方にも配慮して、道幅はなるべく広くしましょう。

仕切りなどでプライバシーを確保するようにしましょう。

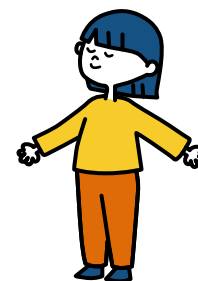
受付で検温して発熱のある方は、発熱者専用スペースですぐすようにしましょう。

「欲しい」と言いにくい下着や生理用品等は同性が配布できるように役割分担することが大切です。配給者は男女で担当しましょう。

ひなんじょ 避難所での体調管理

こころ 心のストレス対策

心のストレスは1人で抱え込まず、医師やカウンセラーに相談しましょう。深呼吸したり、好きな香りを嗅いだり、温かいものを口にすることもストレス対策になります。



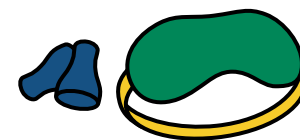
むしば 虫歯や歯周病の口腔ケア

食生活の偏りやストレスから口腔トラブルが起りやすくなります。水やお茶でのうがいや、ティッシュペーパーなどで歯の汚れを落とすのもおすすめです。



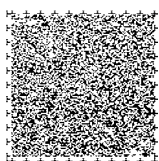
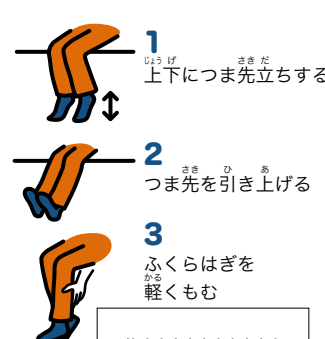
ねむ 眠るための対策

朝は日光を浴びるなど、昼夜の行動にメリハリをつけて生活しましょう。アイマスクや耳栓をするのも効果的です。夜眠れなくても、昼間に眠れそうなら眠るようにしましょう。



しんぶじょうみくけつせんしやう 深部静脈血栓症(エコノミークラス症候群)の予防

同じ体勢で長時間いると血流が悪くなり、深部静脈血栓症(エコノミークラス症候群)になる可能性があります。こまめに水分を取り、軽くストレッチを行いましょう。



被災後の過ごし方

災害によって昨日までの暮らしが突然奪われてしまうことがあります。少しでも心身ともに健康で、安全な生活を送れるように知識を身に付けましょう。

ぼうはんたいさくれい 防犯対策例

1



ひとりで行動しない

2



子どもだけの環境は作らない

3



他人の前でお金のお話をしない

4

突然の訪問者は要注意

災害時の不安な心理につけこみ、ガスや水道の点検を装って高額な費用を請求されることがあります。突然の訪問者には、どんな親切な申し出であっても、その場で判断せず慎重に対応しましょう。



戸締まりは厳重にしましょう。また、在宅をアピールするためには、洗濯物を干しておく方法もありますが、干したままにしておく留守を悟られ、かえって危険ですので注意しましょう。



5

外出時は戸締まりに注意

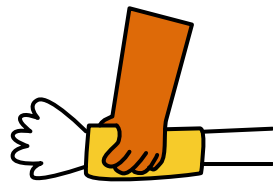
けがの応急手当

腕や脚を骨折している場合

出血している場合



- 1 添え木を用意します。ないときは段ボールや雑誌などで代用します。
- 2 布やタオルを内側に入れて添え木を当てます。
- 3 患部上下の関節と添え木を布などで結びます。



- 1 感染の危険を防ぐためビニール袋や手袋をします。
- 2 清潔なガーゼを出血した箇所に当てます。
- 3 傷口をガーゼ、ハンカチなどで直接強くおさえて、しばらく圧迫します。(直接圧迫止血法)

※応急手当をした後は、必ず医療機関などで適正な処置を受けてください。

さんかくきん 三角巾の 作り方

1辺の大きさは1m以上が理想です。

半分に折って、頂点を合わせて折ります。

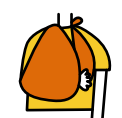
細長くすれば包帯としても使えます。

腕の吊り

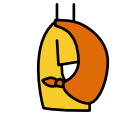
さんかくきん 三角巾の一端を肩に、頂点を肘に当てます。



ぬの 布で腕をつつみくびの後ろで結びます。



ひじ 肘部にあるさんかくきん 三角巾の頂点を止め結びます。



さんかくきん 三角巾が無くても、レジ袋の横の部分に切り込みを入れれば、三角巾として代用することができます。



部屋を片付けるときの注意

片付けセット

- マスク
- 手袋(軍手など)
- 新聞紙(割れ物を包む)
- ゴミ袋
- ほうき・ちりとり
- 粘着クリーナー
- 充電式掃除機
- ブルーシート
- 養生テープ
- ガムテープ
- 段ボール

スニーカー、手袋など動きやすくケガのしにくい格好で行いましょう。ほうきやガムテープは停電の際にも役立ちます。ゴミは分別し、各自治体の指示があるままでは自宅で保管しましょう。



割れた窓の応急処置
窓が割れてしまった場合は、粘着力の強いテープを使って段ボールやブルーシートなどを用いてふさぎます。

その他の制度

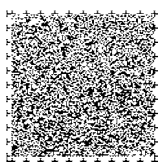
ボランティアによる支援を受ける

自宅の片づけなどボランティアの方に支援してもらう方法もあります。お住いの自治体、または社会福祉協議会などに相談しましょう。

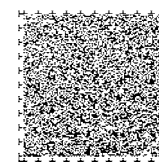
罹災証明書を取得する

罹災証明書は、災害が発生し、その災害で住家に被害を受けた人からの申請に基づき、市町村において被害の状況を調査して交付する証明です。申請にあたっては、お住まいの市町村に相談しましょう。

※詳しくは、各市町村等にお問い合わせください。



音声コード掲載



音声コード掲載

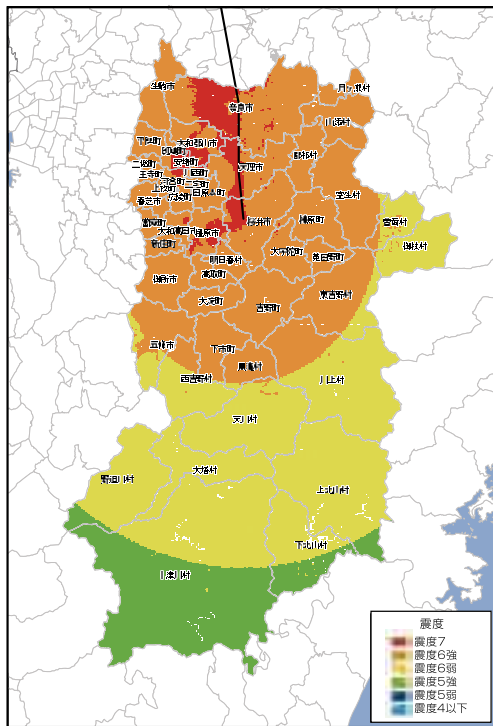
な ら け ん お そ か の う せ い お お じ し ん し 奈良県を襲う可能性のある大地震を知っておこう

な ら け ん お そ か の う せ い お お じ し ん お お
奈良県を襲う可能性のある大地震は、大きく2つの種類（内陸型地震・海溝型地震）に分けられます。
そのうちの代表的な地震について、奈良県がまとめた被害の想定は次のとおりです。

な い り く が た じ し ん 内陸型地震

け ん ま し た お じ し ん き ょ く ち て き は げ ゆ み ま
県の真下で起こる地震で、局地的に激しい揺れに見舞われます。

れ い な ら ぼ ん ち と う え ん だ ん そ う た い じ し ん
●例「奈良盆地東縁断層帯地震」
ど う じ し ん そ う て い し ん ど ぶ ん ぶ ず
同地震の想定震度分布図



お お じ し ん ひ お お か の う せ い
大きな地震を引き起こす可能性のある
断層は、「奈良盆地東縁断層帯」以外に
な ら け ん な い ふ く す う う ず さ ん し ょ う
も奈良県内に複数あります（右図参照）。
う え す ひ か く て き し ん ど ち い ち い き
上の図で比較的震度が小さい地域でも、
べ つ だ ん そ う ち い き は げ ゆ み ま
別の断層の地域では激しい揺れに見舞わ
れることがあるということも、知っておきま
しょう。

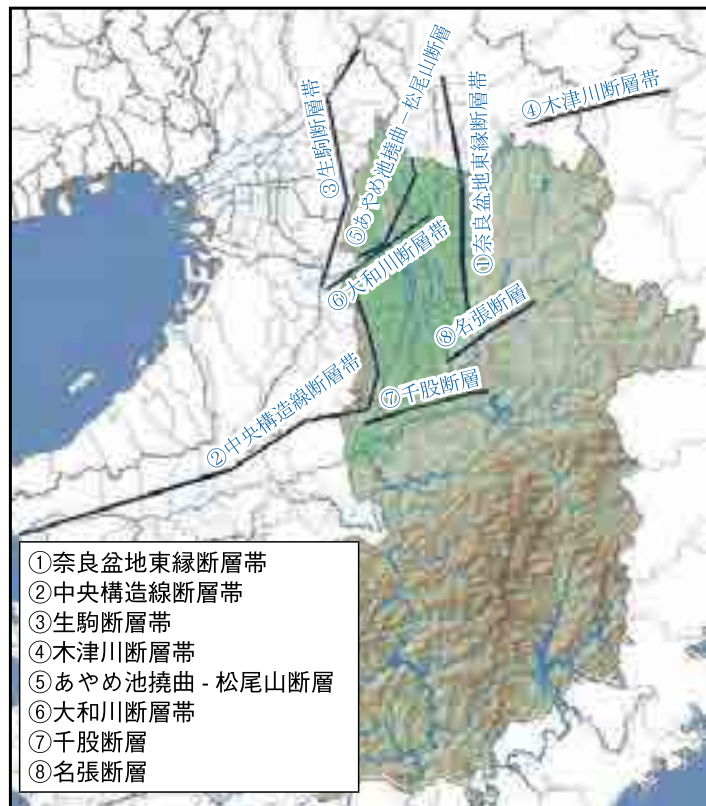
【出典】
第2次奈良県地震被害想定調査報告書
（平成16年10月公表）右図、上図、数値とも



音声コード掲載

ど う じ し ん は っ せ い じ お も ひ が い そ う て い
同地震発生時の主な被害想定

マグニチュード（地震の規模）	7.5
死者	5,153人
負傷者	19,045人
住家全壊	119,535棟
住家半壊	83,442棟
建物火災（冬18時発災の場合）	1,199件
避難者（発災の1週間後）	435,074人
断水世帯	433,526世帯
停電世帯（発災の直後）	486,436世帯
都市ガス供給支障世帯（発災の直後）	256,903世帯



- ①奈良盆地東縁断層帯
- ②中央構造線断層帯
- ③生駒断層帯
- ④木津川断層帯
- ⑤あやめ池撓曲・松尾山断層
- ⑥大和川断層帯
- ⑦千股断層
- ⑧名張断層

かいこうがた じ し ん 海溝型地震

に ほ ん れ っ と う お き き ょ う かい お じ し ん ひ ろ ち い き ゆ み ま え ん が ん ぶ つ な み ひ
日本列島の沖にあるプレート境界で起こる地震で、広い地域で揺れに見舞われ、沿岸部では津波の被害も懸念されます。

な ん かい き ょ だい じ し ん
●南海トラフ巨大地震

ど う じ し ん は っ せ い じ
同地震発生時の
な ら け ん な い お も ひ が い そ う て い さ い だい ち
奈良県内での主な被害想定（最大値）

マグニチュード（地震の規模）	9.1
死者	約1,600人
負傷者	約19,000人
住家全壊	約44,000棟
避難者	約33.7万人
帰宅困難者	約12.5万人
断水人口（上水道）	約120万人

な ん かい し ん げ ん
南海トラフを震源とするマグニチュード8～9クラス
の地震発生率は、今後30年間で60～90%程度以上
上又は20～50%とされています。

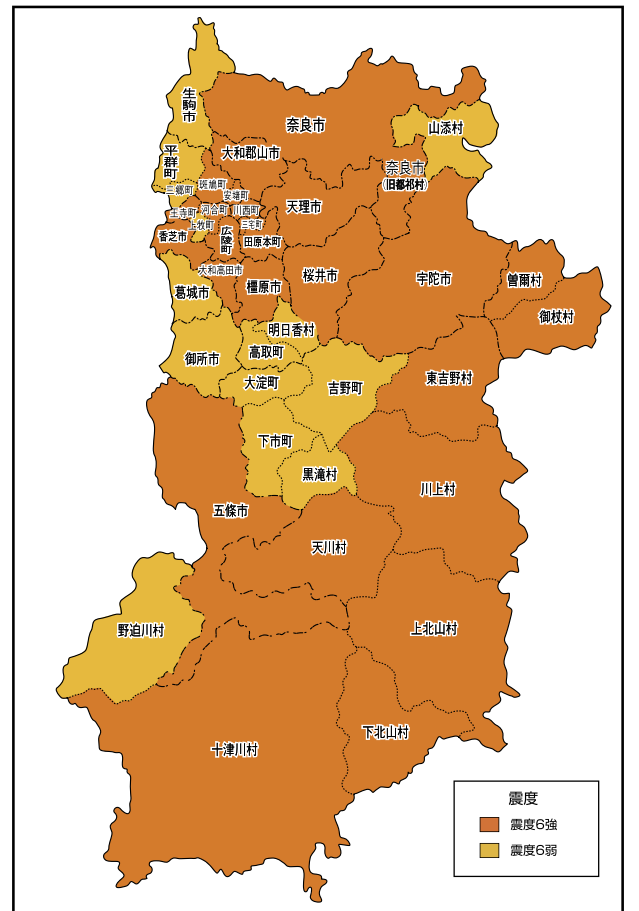
な ん かい し ん げ ん だい き ぼ じ し ん
南海トラフを震源としてこのような大規模な地震が
発生すれば、人的被害、建物被害等がかなりの数に
のぼるとともに、交通機関が寸断され、多数の帰宅困難
者が発生すると予想されます。

また、被害が広域にわたるため物流が滞り、食糧、
飲料水などの物資が不足すること考えられます。家
庭では1週間分以上の備蓄を確保しておきましょう。

さいがい じ き た く し え ん 災害時帰宅支援ステーション

さいがい じ き た く し え ん
災害時、帰宅支援ステーション（コンビニエンスストアや外食事業者など）
では、水道水やトイレ、道路情報などを提供いただけます。店舗入口付近
のステッカーが目印となりますので、日頃から確認をしておきましょう。
な ら け ん 2 府 6 県 4 政 令 市 で 構 成 す る 関 西 広 域 連 合 の 「 帰 宅 困 難 者
NAVI（ナビ）では、徒歩帰宅ルートの沿道にある災害時帰宅支援ステ
ーション等をインターネット上の地図で確認できます。
がいしゅつ じ ひ さい そ う て い
外出時に被災することを想定して、チョコレートやキャラメルなどのちょっ
と た も の み ず も あ る
した食べ物や水を持ち歩きましょう。

ど う じ し ん そ う て い し ん ど ぶ ん ぶ ず
同地震の想定震度分布図



【出典】
内閣府発表「中央防災会議 南海トラフ巨大地震最大クラス
地震における被害想定について」（令和7年3月）を基に
作成



音声コード掲載

武力攻撃時の行動を知っておこう

弾道ミサイル落下時の行動

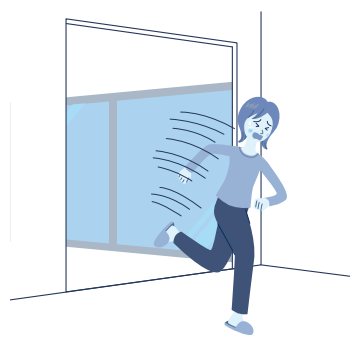
弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、「Jアラート」を活用して、緊急速報メールや、防災行政無線などで特別なサイレン音とともに、緊急情報をお知らせします。メッセージが流れたら、落ちついて直ちに行動してください。

●もしもメッセージが流れたら



屋外にいる場合

近くの建物の中か地下に避難。
※できれば頑丈な建物が望ましいですが、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。



屋内にいる場合

窓から離れるか、窓のない部屋に移動。



建物がいない場合

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

●もしも近くにミサイルが落下したら

屋外にいる場合

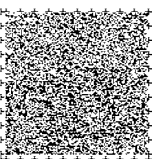
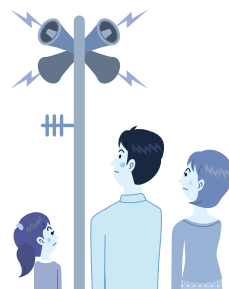
口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難。

屋内にいる場合

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉。

Jアラート

弾道ミサイル情報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、防災無線や携帯電話のエリアメールなどを通じて、国から住民まで瞬時に伝達するシステムです。



音声コード掲載

事前に情報入手しておこう

奈良県防災ポータル

地震情報、気象情報、避難情報、避難所の情報、ライフライン情報へのリンク集など、防災に関するさまざまな情報が見られます。

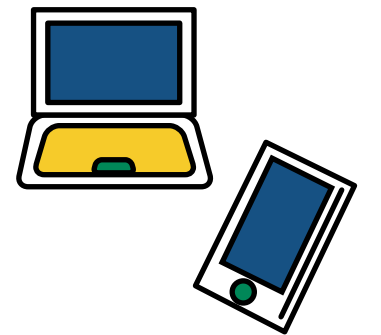


<http://www.bosai.pref.nara.jp/pc/topdis-nara.html>

ハザードマップを確認する方法

被害調査や浸水想定区域図、洪水や土砂災害のハザードマップなどで奈良の災害における被害予測を確認することができます。市役所、町役場のホームページから『ハザードマップ』で検索して、事前に確認しておきましょう。

ハザードマップ ○○市



大切なことをメモしておこう

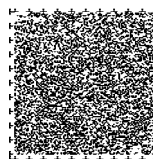
一時的に避難できる場所：

長期的に避難できる場所：

MEMO

親戚の電話番号や職場の連絡先など、必要な情報をメモしておきましょう。

※掲載の情報は2025年12月現在のものです。
※実際の災害時には、必ずしも本ハンドブック掲載のとおりになるとは限りません。
※本ハンドブック掲載のイラスト・図の無断複製・転載・複写・借用などは、著作権法上の例外を除き禁じます。



音声コード掲載

いざというときの連絡先

● 家族の安否確認 ・災害用伝言ダイヤル

災害発生時に伝言を録音できます。携帯電話やスマートフォンなどからのご利用は、ご契約の各通信事業者にお問い合わせください。



・災害用伝言板 (Web171)

災害発生時にインターネットを利用して安否の登録、災害用伝言ダイヤルや携帯電話で登録された安否の確認ができます。

※体験利用ができる日もありますので、電話会社のホームページ等をご確認ください。

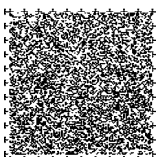
● ライフライン

・水道に関する連絡先	)	-	-
・ガスに関する連絡先	)	-	-
・電気に関する連絡先	)	-	-

● 相談窓口

災害ボランティアに関するお問い合わせ
奈良県総合ボランティアセンター) 0744 - 29 - 0155
【受付時間】 月曜～土曜（日・祝と年末年始を除く）
8:30～17:15

自主防災に関すること
奈良県防災統括室) 0742 - 27 - 8425
【受付時間】 月曜日～金曜日（土・日・祝・年末年始を除く）
8:30～17:15



音声コード掲載